



## 平成24年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成23年9月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社くろがねや  
コード番号 9855 URL <http://www.kuroganeya.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀込 丹  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役(管理担当) (氏名) 川崎 謹五

TEL 055-241-2472

四半期報告書提出予定日 平成23年9月28日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年5月期第1四半期の業績(平成23年5月16日～平成23年8月15日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第1四半期	4,440	2.9	78	40.0	85	60.0	41	45.9
23年5月期第1四半期	4,316	3.0	55	93.5	53	91.6	28	135.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第1四半期	3.93	
23年5月期第1四半期	2.69	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年5月期第1四半期	15,950	8,391	52.6	786.58
23年5月期	17,001	8,415	49.5	788.80

(参考) 自己資本 24年5月期第1四半期 8,391百万円 23年5月期 8,415百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期		6.00		6.00	12.00
24年5月期					
24年5月期(予想)		6.00		6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年5月期の業績予想(平成23年5月16日～平成24年5月15日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,978	6.8	162	58.7	164	66.7	90	73.9	8.47
通期	19,009	3.8	617	45.0	620	42.5	341	69.9	31.97

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年5月期1Q	11,581,205 株	23年5月期	11,581,205 株
期末自己株式数	24年5月期1Q	912,537 株	23年5月期	912,607 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年5月期1Q	10,668,613 株	23年5月期1Q	10,669,166 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
5. 補足情報 .....	7
売上の状況 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災によって、製造業では、部品供給不足や電力不足による減産、また、福島原子力発電所の原発事故による生産中止といった事態となりました。さらに、アメリカ合衆国の国債の格下げによる急激な円高等によって、日本経済の不透明感は、より一層強いものとなりました。小売業においては、このような状況を受け、消費マインドの減退や貯蓄志向が強まるなど、今後、非常に厳しい状況となることが予想されます。

このような状況の中、当社は店舗においてはローコストオペレーションの徹底と店舗マネジメントの見直しを行う一方で、自動発注システムの精度向上など在庫の適正化によって、財務体質の健全化を図ってまいりました。このことにより、販売費及び一般管理費においては、売上高販管費比率が、前年同四半期と比較して1.45ポイント減少いたしました。在庫に関しては2億18百万円の削減を図ることができました。

また、売上に関しては、震災による需要として、水、ガソリン携行缶、ブルーシート、電池、懐中電灯、カセットコンロ、木材等、また、節電対策として扇風機、すだれ、よしず、散水用品等が大きく売上を伸ばしました。

これらの結果、売上高は44億40百万円（前年同四半期比2.9%増）となり、営業利益は78百万円（前年同四半期比40.0%増）、経常利益は85百万円（前年同四半期比60.0%増）、四半期純利益は41百万円（前年同四半期比45.9%増）となりました。

なお、当第1四半期会計期間中には、開店、閉店とも行ないませんでしたので、店舗数は山梨県に13店舗、神奈川県に6店舗及び東京都に3店舗で、合計22店舗であり、また、売場面積は84,082㎡であります。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は、43億31百万円となり、前事業年度末に比べ8億89百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が3億96百万円、売掛金が1億32百万円及び商品が2億18百万円減少したことによるものであります。固定資産は、116億19百万円となり、前事業年度末に比べ1億61百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が1億11百万円減少したことによるものであります。

これらの結果、総資産は159億50百万円となり、前事業年度末に比べ10億50百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は、50億9百万円となり、前事業年度末に比べ8億78百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が2億16百万円、短期借入金が2億50百万円及び未払法人税等が1億24百万円減少したことによるものであります。固定負債は、25億49百万円となり、前事業年度末に比べ1億48百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が1億29百万円減少したことによるものであります。

これらの結果、負債合計は75億59百万円となり、前事業年度末に比べ10億27百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は83億91百万円となり、前事業年度末に比べ23百万円減少いたしました。これは主に、配当金の支払等により、利益剰余金が22百万円減少したことによるものであります。

(3)業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、当第1四半期の業績が想定した範囲内で推移しているため、見直しを変更しておりません。

2.サマリー情報(その他)に関する事項

(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3.継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年5月15日)	当第1四半期会計期間 (平成23年8月15日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	950,668	554,584
売掛金	228,517	96,457
商品	3,671,153	3,452,467
貯蔵品	3,914	4,063
その他	366,367	223,748
貸倒引当金	211	111
流動資産合計	5,220,410	4,331,210
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,912,689	4,836,950
土地	3,881,240	3,881,240
その他(純額)	1,095,574	1,059,670
有形固定資産合計	9,889,504	9,777,861
無形固定資産		
	262,735	263,455
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,376,862	1,352,165
その他	261,517	235,464
貸倒引当金	9,292	9,292
投資その他の資産合計	1,629,087	1,578,337
固定資産合計	11,781,327	11,619,654
資産合計	17,001,737	15,950,864
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,143,454	2,926,615
短期借入金	1,766,180	1,516,180
未払法人税等	132,954	8,718
賞与引当金	-	37,665
役員賞与引当金	20,536	4,902
その他	825,338	515,775
流動負債合計	5,888,464	5,009,857
固定負債		
長期借入金	1,901,604	1,772,559
その他	796,186	776,604
固定負債合計	2,697,790	2,549,163
負債合計	8,586,254	7,559,021
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,411,649	2,411,649
資本剰余金	2,466,074	2,466,071
利益剰余金	3,862,623	3,840,590
自己株式	329,957	329,932
株主資本合計	8,410,389	8,388,378
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,092	3,464
評価・換算差額等合計	5,092	3,464
純資産合計	8,415,482	8,391,843
負債純資産合計	17,001,737	15,950,864

(2) 四半期損益計算書  
第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年5月16日 至平成22年8月15日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年5月16日 至平成23年8月15日)
売上高	4,316,092	4,440,201
売上原価	3,106,578	3,239,705
売上総利益	1,209,514	1,200,496
販売費及び一般管理費	1,153,619	1,122,251
営業利益	55,894	78,244
営業外収益		
受取利息	304	286
受取配当金	1,314	1,289
受取事務手数料	8,572	13,695
その他	1,924	3,013
営業外収益合計	12,116	18,285
営業外費用		
支払利息	12,378	10,451
その他	1,955	218
営業外費用合計	14,334	10,669
経常利益	53,676	85,859
特別利益		
退職給付制度終了益	29,141	-
特別利益合計	29,141	-
特別損失		
固定資産除却損	14,993	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9,158	-
特別損失合計	24,151	-
税引前四半期純利益	58,666	85,859
法人税、住民税及び事業税	2,820	2,887
法人税等調整額	27,065	40,993
法人税等合計	29,886	43,881
四半期純利益	28,780	41,978

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



5. 補足情報

売上の状況

(1) 部門別売上高

(単位：千円 千円未満切捨て)

	当第1四半期累計期間 (自平成23年5月16日 至平成23年8月15日)		前第1四半期累計期間 (自平成22年5月16日 至平成22年8月15日)		対前年 同期比	(参考) 平成23年5月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比		売上高	構成比
		%		%	%		%
ダイニング用品	457,877	10.3	500,316	11.6	91.5	2,131,078	11.6
ホームファニシング用品	226,554	5.1	210,547	4.9	107.6	789,756	4.3
デイリー用品	791,734	17.8	827,707	19.2	95.7	3,103,160	16.9
シーゾナル用品	318,793	7.2	267,286	6.2	119.3	1,894,869	10.4
園芸・ペット用品	1,078,301	24.3	1,064,908	24.7	101.3	3,874,821	21.2
カルチャー用品	182,641	4.1	189,566	4.4	96.3	866,151	4.7
D I Y用品	783,525	17.7	709,904	16.4	110.4	3,110,550	17.0
その他用品	484,696	10.9	423,439	9.8	114.5	2,086,997	11.4
商品売上高計	4,324,124	97.4	4,193,677	97.2	103.1	17,857,386	97.5
不動産賃貸収入	116,077	2.6	122,415	2.8	94.8	460,259	2.5
売上高合計	4,440,201	100.0	4,316,092	100.0	102.9	18,317,646	100.0

(注) 1. 部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| (1) ダイニング用品     | (台所用品・調理小物)      |
| (2) ホームファニシング用品 | (家具・インテリア用品)     |
| (3) デイリー用品      | (家庭用品・日用雑貨)      |
| (4) シーズナル用品     | (季節品)            |
| (5) 園芸・ペット用品    | (園芸用品・ペット用品等)    |
| (6) カルチャー用品     | (文具用品・おもちゃ等)     |
| (7) D I Y用品     | (日曜大工用品・リフォーム関係) |
| (8) その他用品       | (はきもの・カー用品・その他)  |

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 当第1四半期累計期間から部門別区分の方法を一部変更したため、前年同四半期比較にあたっては、前第1四半期累計期間分を変更後の区分に組替えて行っております。

(2) 地区別商品売上高

(単位：千円 千円未満切捨て)

地 区	当第1四半期累計期間 (自平成23年5月16日 至平成23年8月15日)		前第1四半期累計期間 (自平成22年5月16日 至平成22年8月15日)		対前年 同期比	(参考) 平成23年5月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比		売上高	構成比
		%		%	%		%
山梨県	2,200,635	50.9	2,181,563	52.0	100.9	9,059,501	50.7
神奈川県	1,206,074	27.9	1,232,041	29.4	97.9	5,261,511	29.5
東京都	917,415	21.2	780,073	18.6	117.6	3,536,373	19.8
商品売上高合計	4,324,124	100.0	4,193,677	100.0	103.1	17,857,386	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。